



## ☆合志市☆

# 「子ども・子育て支援事業計画」

## 策定に係るアンケート

### 小学校児童用

#### アンケートへのご協力をお願い

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力いただき、誠にありがとうございます。

このアンケートは、市民の皆様の子育ての現状やお考えなどをうかがい、今後の子ども・子育て支援行政を効果的に行うための基礎資料となるもので、2020年度（平成32年度）からの子ども・子育て支援事業計画に反映させていただくことを目的に実施するものです。

ご多忙中とは存じますが、ご協力くださいますよう、お願いいたします。

なお、このアンケートは、合志市にお住まいの小学1年生から6年生のお子さんを育てる無作為に選んだ1,500名の保護者の皆様に、ご協力をお願いするものです。

また、このアンケートは無記名方式で、結果は統計的に処理し、上記の目的以外に利用することは一切ございませんので、率直なご意見をお聞かせください。

平成31年2月

合志市長 荒木 義行

#### ご記入上のおお願い

- ◇特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
- ◇黒の鉛筆かボールペンではっきりご記入ください。
- ◇お答えは、選択肢の番号に○印をつけてください。また、時間や年齢など、数字を答える質問では、枠内に具体的な数字をご記入してください。
- ◇お答えが、選択肢中の「その他」にあてはまる場合は、( )に具体的な内容をご記入ください。
- ◇数字で時間（時刻）を答える質問では、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- ◇質問によってご回答いただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりがない場合は、次の設問にお進みください。
- ◇記入いただいた調査票は、2月22日（金）までに、同封の返信用封筒に入れて投函してください。その際、切手を貼ったり、差出人の名前を書く必要はありません。

この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

合志市役所 子育て支援課 (TEL 096-248-1162)

↓スマートフォン及びパソコン等からの回答はこちら↓



<http://kir019731.kir.jp/anketo/003/>

この調査は、スマートフォンやパソコン等からもご回答いただけます。その際は、この紙のアンケート用紙は返信する必要はありません。回答に際してのあなたのIDは、下記のとおりです。

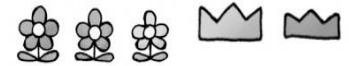
# 合志市では、子ども・子育て支援制度で幼稚園や保育園を整備したり、たくさんの子育て支援に取り組んでいます！

合志市では、子ども・子育て支援事業計画(平成27～31年度)に沿って、子育て環境の整備促進に努めてきました。

- ◇ 保育サービスにおいては、市内保育所等からご協力いただき、新園の建設や既存園の増改築により定員増加を行っています。
- ◇ 保育コンシェルジュを配置し、保護者からの相談に応じ、必要な情報の提供などを行っています。
- ◇ 学童クラブの利用希望者の増加に伴い、クラブ室の新設を行っています。

お答えいただいた内容は、さまざまな子育て支援サービスの充実に活かして参ります。2020年度(平成32年度)からの新事業計画でも、皆様の“声”で子育てしやすい合志市をめざします。

このアンケートは、教育や保育、子育て支援の「量の見込み」を算出するため、みなさんにご協力いただき、「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものだワン！



## 【用語の定義】

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

保育園	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
認定こども園	幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設
地域型保育事業所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～2歳児に対して保育を行う小規模保育施設と家庭的保育施設
子育て	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
教育	問14までにおいては、家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては、幼児期の学校における教育の意味で用いています。

## 1. お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 合志小学校区	2. 合志南小学校区	3. 南ヶ丘小学校区
4. 西合志中央小学校区	5. 西合志南小学校区	6. 西合志東小学校区
7. 西合志第一小学校区		

## 2. 封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月と小学校の学年をご記入ください。( )内に数字でご記入ください。

平成 ( ) 年 ( ) 月生まれ	小学 ( ) 年生
-------------------	-----------

問3 お子さんは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を( )内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

子どもの数 ( ) 人	末子の生年月 平成 ( ) 年 ( ) 月生まれ
-------------	--------------------------

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 ( ) |
|-------|-------|------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方のご年齢をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |        |        |        |        |        |        |          |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 | 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代 | 7. 70代以上 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|

問6 この調査票にご回答いただいている方には、夫または妻がいますか、それともいませんか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問7 宛名のお子さんと一緒に暮らしている家族の方について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                |               |               |
|----------------|---------------|---------------|
| 1. 両親と子ども      | 2. 祖父母と両親と子ども | 3. 祖母と両親と子ども  |
| 4. 祖父と両親と子ども   | 5. 母親と子ども     | 6. 父親と子ども     |
| 7. 祖父母と母親と子ども  | 8. 祖母と母親と子ども  | 9. 祖父と母親と子ども  |
| 10. 祖父母と父親と子ども | 11. 祖母と父親と子ども | 12. 祖父と父親と子ども |
| 13. その他（具体的に   |               | )             |

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |             |                     |         |
|-------------|---------------------|---------|
| 1. 父母ともに    | 2. 主に母親             | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母    | 5. 祖父母以外の親族（おば、おじ等） |         |
| 6. その他（具体的に |                     | )       |

### 3. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- |       |       |        |            |
|-------|-------|--------|------------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 小学校 | 4. その他 ( ) |
|-------|-------|--------|------------|

問10-1 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |            |
|------------------------------------|------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              | } ⇒ 問10-2へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |            |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          | } ⇒ 問10-3へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |            |
| 5. いずれもない ⇒ 問11-1へ                 |            |

問 10-1 で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問 10-2 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（具体的に )

⇒ 問 11-1 へ

問 10-1 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問 10-3 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（具体的に )

問 11-1 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問 11-2 へ                      2. いない／ない ⇒ 問 12 へ

問 11-1 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 11-2 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 夫または妻（配偶者）                      2. 自分の親                      3. 配偶者の親
4. 兄弟姉妹                      5. 友人・知人                      6. 近所の人
7. 学校・保育園・幼稚園・地域型保育所                      8. 学童クラブ
9. 民生委員・児童委員                      10. 保健師                      11. 家庭児童相談員
12. 市役所                      13. 児童館（東・泉ヶ丘市民センター・西）
14. 地域子育て支援センター（ふれあい館内）
15. つどいの広場（ひかりの子「合志中部保育園」・ぽっぽの部屋「ヴィーブル」・わかば「このみ坂保育園」）
16. 菊池保健所                      17. 中央児童相談所                      18. 病院・診療所
19. 民間の相談サービス                      20. 育児書・育児雑誌                      21. インターネット
22. その他（具体的に )

問 12 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

## 4. 合志市で実施されている子育て支援に関する事業についてうかがいます。

問 13-1 下記の事業で、これまでに利用したことがあるものを、①～⑨の事業ごとに、Aのそれぞれについて、「はい」に○をつけてください。また、「はい」に○をつけた事業については、Bのそれぞれについて、あてはまる満足度の数字に○をつけてください。

	A これまで利用したことがある	B			
		満足	まあ満足	まあ不満	不満
①児童館（東、泉ヶ丘市民センター、西）	はい	1	2	3	4
②地域子育て支援センター（ふれあい館内）	はい	1	2	3	4
③つどいの広場（ひかりの子、ぼっぼの部屋、わかば）	はい	1	2	3	4
④子育てサロン、子育てサークル	はい	1	2	3	4
⑤一時保育事業（ヴィーブル内「ぼっぼ保育室」）	はい	1	2	3	4
⑥ファミリー・サポート・センター（ふれあい館内）	はい	1	2	3	4
⑦家庭児童相談（女性・子ども支援課）	はい	1	2	3	4
⑧健康育児相談（健康づくり推進課）	はい	1	2	3	4
⑨教育相談（学校教育課）	はい	1	2	3	4

※ ファミリー・サポート・センター…社会福祉協議会が実施している、地域住民の登録援助会員が協力して子どもを預かるもの

問 13-2 下記の事業で、今後利用したいものを、①～⑤の事業ごとに、Cのそれぞれについて、あなたの思いに近いものを選び、数字に○をつけてください。

	C			
	ぜひ利用したい	利用してみたい	あまり利用したくない	利用したくない
①児童館（東、泉ヶ丘市民センター、西）	1	2	3	4
②ファミリー・サポート・センター（ふれあい館内）	1	2	3	4
③家庭児童相談（女性・子ども支援課）	1	2	3	4
④健康育児相談（健康づくり推進課）	1	2	3	4
⑤教育相談（学校教育課）	1	2	3	4

問 13-3 利用したことがある、または今後の利用についてのご希望があれば、ご自由にお書きください。

## 5. 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは…

■フルタイム



週5日・  
1日8時間程度



■パート・アルバイト等  
フルタイム以外

問 14-1 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。（それぞれ○は1つ）

	フルタイムで 就労しており…		パート・アルバイト等で 就労しており…		以前は就労 していたが、 現在は就労 していない	これまで 就労したこ とがない
	産休・育休・ 介護休業中 ではない	産休・育休・ 介護休業中 である	産休・育休・ 介護休業中 ではない	産休・育休・ 介護休業中 である		
例) 母親	1	2	3	④	5	6
①父親	1	2	3	4	5	6
②母親	1	2	3	4	5	6

問 14-2~14-3  
へお進みください

問 14-2~14-4  
へお進みください

問 14-5  
へお進みください

問 14-1 で「1」～「4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問 14-2 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（（ ）内に数字でご記入ください。）

	1週当たり就労日数	1日当たり就業時間（残業時間含む）
①父親	（ ）日	（ ）時間
②母親	（ ）日	（ ）時間

問 14-3 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例：8時～18時のように）24時間制でお答えください。（（ ）内に数字でご記入ください。）

	家を出る時刻	帰宅時刻
①父親	（ ）時	（ ）時
②母親	（ ）時	（ ）時

問 14-1 で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15-1 へお進みください。

問 14-4 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

	フルタイムへの転換 希望があり、実現で きる見込みがある	フルタイムへの転換 希望はあるが、実現 できる見込みはない	パート・アルバイト 等で就労を続けるこ とを希望	パート・アルバイト 等をやめて子育てや 家事に専念したい
①父親	1	2	3	4
②母親	1	2	3	4

問14-1で「5」または「6」（就労していない）に○をつけた方へうかがいます。該当しない方は、問15-1へお進みください。

問 14-5 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字をご記入ください。

①父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

- ① フルタイム  
 ② パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）  
 ⇒1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

②母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

希望する就労形態

- ① フルタイム  
 ② パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）  
 ⇒1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

## 6. 宛名のお子さんの放課後や土曜・休日や長期休暇中の過ごし方についてうかがいます。

問15-1 宛名のお子さんについてうかがいます。放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例：18時のように）24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童クラブや学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。合志小学校区内で実施している保育園での学童保育も含まれます。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館	週（ ）日くらい
5. 放課後子ども教室 ※	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

※ 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。現在合志市では、実施していません。

問 15-2 放課後や土曜・休日や長期休暇中に利用している事業を、①～④の事業の中から選び、「はい」に○をつけてください。また、「はい」に○をつけた事業については、Bのそれぞれについて、あてはまる満足度の数字に○をつけてください。

	A	B			
	利用している	満足	まあ満足	まあ不満	不満
①児童館	はい	1	2	3	4
②放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）	はい	1	2	3	4
③ファミリー・サポート・センター	はい	1	2	3	4
④その他（公民館、公園など）	はい	1	2	3	4

問 15-3 利用についてのご希望があれば、ご自由にお書きください。

問 15-1 で「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 18-1 へ

問 16 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例：09 時～18 時のように）24 時間制でご記入ください。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）であっても利用したい 3. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯 （ ）時から （ ）時まで
--	---	---	---------------------------

（2）日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）であっても利用したい 3. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯 （ ）時から （ ）時まで
--	---	---	---------------------------

問 17 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例：09 時～18 時のように）24 時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）であっても利用したい 3. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯 （ ）時から （ ）時まで
--	---	---	---------------------------



問 15-1 で「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）」以外に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 20-1 へ

問 18-1 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）以外の事業の利用を希望しますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を（例：09 時～18 時のように）24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

	利用する 必要はない	ほぼ毎週 利用したい	月に 1～2回は 利用したい		利用時間		
					開始時間		終了時間
①土曜日	1	2	3	⇒	( ) 時	～	( ) 時
②日曜日・祝日	1	2	3	⇒	( ) 時	～	( ) 時

希望のある人は利用  
したい時間帯を右に記入

問 18-2 へ

問 18-1 の①もしくは②で「3. 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 18-2 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                    |                            |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため     | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため                  |
| 5. その他（具体的に        | )                          |

問 19-1 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中、放課後児童クラブ（学童クラブ・学童保育）以外の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例：09 時～18 時のように）24 時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

利用する 必要はない	休みの期間中、 ほぼ毎日利用 したい	休みの期間中、 週に数日利用 したい		利用したい時間帯		
				開始時間		終了時間
1	2	3	⇒	( ) 時	～	( ) 時

希望のある人は利用  
したい時間帯を右に記入

問 19-2 へ

問 19-1 で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 19-2 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため       | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため             |
| 5. その他（具体的に          | )                     |

## 7. 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 20-1 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで登校できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問 20-2 へ                      2. なかった ⇒ 問 21-1 へ

問 20-1 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-2 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）。

1年間の対処方法	日数
① 父親が休んだ	( ) 日
② 母親が休んだ	( ) 日
③ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	( ) 日
④ 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	( ) 日
⑤ 病児・病後児保育を利用した (ふれあい館内「すこやか」、南ヶ丘福祉支援センター内「陽(ひかり)」)	( ) 日
⑥ ベビーシッターを利用した	( ) 日
⑦ ファミリー・サポート・センターを利用した	( ) 日
⑧ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( ) 日
⑨ その他 ( )	( ) 日

⇒ 問 20-3 へ

⇒ 問 20-6 へ

問 20-2 で「ア 父親が休んだ」または「イ 母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 20-3 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ( ) 日 ⇒ 問 20-4 へ  
 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 20-5 へ

問 20-3 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-4 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 合志市が現在実施している病児・病後児保育事業 (ふれあい館内「すこやか」、南ヶ丘福祉支援センター内「陽(ひかり)」)  
 2. 保育園・幼稚園等に併設した施設で子どもを保育する事業  
 3. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業  
 4. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 (例：ファミリー・サポート・センター等)  
 5. その他 (具体的に )

⇒ 問 21-1 へ

問 20-3 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-5 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                      |                  |
|--------------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安               | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間<br>日数など）がよくない | 4. 利用料がかかる・高い    |
| 5. 利用料がわからない                         | 6. 親が仕事を休んで対応する  |
| 7. その他（具体的に                          | ）                |

⇒ 問 21-1 へ

問 20-2 で「③」から「⑨」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 20-6 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1 つに○をつけ、「③」から「⑨」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

- |                                |            |
|--------------------------------|------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ (       ) 日 | ⇒ 問 21-1 へ |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい              | ⇒ 問 20-7 へ |

問 20-6 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-7 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                      |               |   |
|----------------------|---------------|---|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |   |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない   | 4. その他（具体的に   | ） |



## 8. 宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 21-1 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期（宿泊を伴わない）に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. ファミリー・サポート・センター <small>（社会福祉協議会が実施している、地域住民の登録援助会員が協力して子どもを預かる事業）</small>	（ ）日
2. 夜間養護等事業：トワイライトステイ <small>（熊本天使園のような児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）</small>	（ ）日
3. ベビーシッター	（ ）日
4. その他（ ）	（ ）日
5. 利用していない	

⇒ 問 22-1 へ

問 21-1 で「5. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 21-2 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                           |                                   |
|---------------------------|-----------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない            | 2. 利用したい事業が地域にない                  |
| 3. 地域の事業の質に不安がある          | 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない |
| 5. 利用料がかかる・高い             | 6. 利用料がわからない                      |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない | 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない            |
| 9. その他（具体的に               | ）                                 |

問 21-3 下記の事業（合志市で利用できる事業）で、利用している事業を、①～④の事業の中から選び、「はい」に○をつけてください。また、「はい」に○をつけた事業については、Bのそれぞれについて、あてはまる満足度の数字に○をつけてください。

	A	B			
	利用している	満足	まあ満足	まあ不満	不満
①ファミリー・サポート・センター	はい	1	2	3	4
②夜間養護等事業：トワイライトステイ	はい	1	2	3	4
③ベビーシッター	はい	1	2	3	4
④その他（具体的に	はい	1	2	3	4

問 21-4 利用についてのご希望があれば、ご自由にお書きください。

問 22-1 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 22-2 へ

1. 利用したい	計（ ）日
① 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	（ ）日
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	（ ）日
③ 不定期の就労	（ ）日
④ その他（ ）	（ ）日
2. 利用する必要はない ⇒ 問23-1へ	

問 22-1 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 22-2 問 22-1 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 一時預かり等を実施する事業
2. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
3. その他（具体的に ）

問 23-1 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	① （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	② 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（熊本天使園のような児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	（ ）泊
	③ ファミリー・サポート・センター（こどもの緊急サポート：病児や宿泊を伴う預かり、保育園等への送迎、受診の付添）	（ ）泊
	④ 認可外の保育施設やベビーシッター等を利用した	（ ）泊
	⑤ 仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	⑥ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	⑦ その他（ ）	（ ）泊
2. なかった		

問 23-1 で「1. あった ①（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。  
⇒①以外を選択した方は 問 24-1 へ

問 23-2 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

問 24-1 下記の合志市の事業で、これまでに利用している事業を、①～③の事業の中から選び、「はい」に○をつけてください。また、「はい」に○をつけた事業については、Bのそれぞれについて、あてはまる満足度の数字に○をつけてください。

	A	B			
	利用した	満足	まあ満足	まあ不満	不満
①短期入所生活援助事業（ショートステイ）	はい	1	2	3	4
②ファミリー・サポート・センター	はい	1	2	3	4
③認可外の保育施設やベビーシッター等	はい	1	2	3	4

問 24-2 利用についてのご希望があれば、ご自由にお書きください。



## 9. すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度についてうかがいます。

問25-1 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。父親、母親それぞれについて、当てはまる番号 1つに〇 をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

父親（いずれかに〇）	母親（いずれかに〇）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 1年未満 取得した（取得中である）	2. 1年未満 取得した（取得中である）
3. 1年以上 取得した（取得中である）	3. 1年以上 取得した（取得中である）
4. 取得していない	4. 取得していない

⇒ 取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（当てはまる番号すべてに〇）

①父親	②母親	
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	（産休後に）仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育園などに預けることができた
8	8	夫または妻が育児休業制度を利用した
9	9	夫または妻が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14	14	産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15	15	その他（父親： （母親：

問25-2 子どもが原則1歳（保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業および企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号 1つに〇 をつけてください。

- |                            |
|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた  |
| 2. 育児休業給付のみ知っていた           |
| 3. 保険料免除のみ知っていた            |
| 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

問25-3 平成29年10月1日より、保育所等における保育の実施が行われななどの理由により、子が1歳6か月に達する日後の期間に育児休業を取得する場合は、子が2歳に達する日前まで育児休業給付金の支給対象期間が延長できるようになりました。このことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                           |
|---------------------------|
| 1. 内容まで詳しく知っている           |
| 2. ある程度の内容まで知っていた         |
| 3. 内容は分からないが聞いたことはある      |
| 4. まったく聞いたことはなかった（初めて聞いた） |

問 25-4 宛名のお子さんが1歳または2歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳または2歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

⇒ 「働いていない」方は、問26へ

	1歳になるまで 育児休業を取得したい	2歳になるまで 育児休業を取得したい	1歳になる前に 復帰したい
①父親	1	2	3
②母親	1	2	3

問 25-1 で「2. 1年未満 取得した（取得中である）」「3. 1年以上 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問26へ

問 25-5 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

	育児休業取得後、 職場に復帰した	現在も育児休業中である	育児休業中に離職した
①父親	1	2	3
②母親	1	2	3

問25-6へ

問25-11へ

問 25-5 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-6 育児休業から職場に復帰したのは、あなたの職場復帰に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

	職場復帰に合わせた タイミングだった	それ以外だった
①父親	1	2
②母親	1	2



問 25-7 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。( ) 内に数字でご記入ください。

	実際の取得期間	希望の取得期間
①父親	( ) 歳 ( ) ヶ月	( ) 歳 ( ) ヶ月
②母親	( ) 歳 ( ) ヶ月	( ) 歳 ( ) ヶ月

問 25-8 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。( ) 内に数字でご記入ください。

	希望の取得期間
①父親	( ) 歳 ( ) ヶ月
②母親	( ) 歳 ( ) ヶ月

問 25-7 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 25-9 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

	希望する保育園に入るため	夫または妻や家族の希望があったため	経済的な理由で早く復帰する必要があったため	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	その他
①父親	1	2	3	4	5
②母親	1	2	3	4	5

「5」を選んだ方はその具体的な内容をご記入ください

①父親：
②母親：

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

	希望する保育園に入れなかったため	自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	夫または妻や家族の希望があったため	職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	子どもをみてくれる人がいなかったため	その他
①父親	1	2	3	4	5	6
②母親	1	2	3	4	5	6

「6」を選んだ方はその具体的な内容をご記入ください

①父親：
②母親：

問 25-5 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-10 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、 もともと短時間勤務だった)	利用した	利用したかったが、 利用しなかった (利用できなかった)
①父親	1	2	3
②母親	1	2	3

問25-11へ

問 25-10 で「3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-11 短時間勤務制度を利用しなかった (利用できなかった) 理由は何ですか。当てはまる理由を すべて に○をつけてください。

①父親	②母親	
1	1	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため
2	2	仕事が忙しかったため
3	3	短時間勤務にすると給与が減額されるため
4	4	短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がるため
5	5	夫または妻が育児休業制度や短時間勤務制度を利用したため
6	6	夫または妻が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいたため
7	7	子育てや家事に専念するため退職したため
8	8	職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった) ため
9	9	短時間勤務制度を利用できることを知らなかったため
10	10	その他 (父親: ) (母親: )

問 26 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に 1 つに○をつけてください。

満足度が低い	←————→	満足度が高い
1	2      3      4	5

教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。  
同封の封筒に入れ、切手を貼らずにご投函ください。